

臨床検査科

1. 概要

2012年8月より臨床検査科が開設され、検体検査管理加算（Ⅰ）・（Ⅳ）算定の許可を受けている。2014年度に日本臨床検査医学会 臨床検査管理医を取得している。急性期医療・高度医療に対応する、精度が高く、かつ信頼性のある臨床検査サービスを、検査を利用する関係者に安全に提供し、診療の質の向上に貢献することを目的としている。

2019年3月15日付で、臨床検査室に特化した、品質と能力に関する国際規格であるISO15189の認定施設となった。この認定の取得により、当院の臨床検査室の検査報告書は国際的に通用することを意味することとなり、国際標準検査管理加算の算定が可能となった。

臨床検査の精度の維持・向上のため、内部精度管理、外部精度管理の充実を行っている。外部精度管理として日本医師会・日本臨床衛生検査技師会・愛知県臨床検査技師会の精度管理調査に参加している。

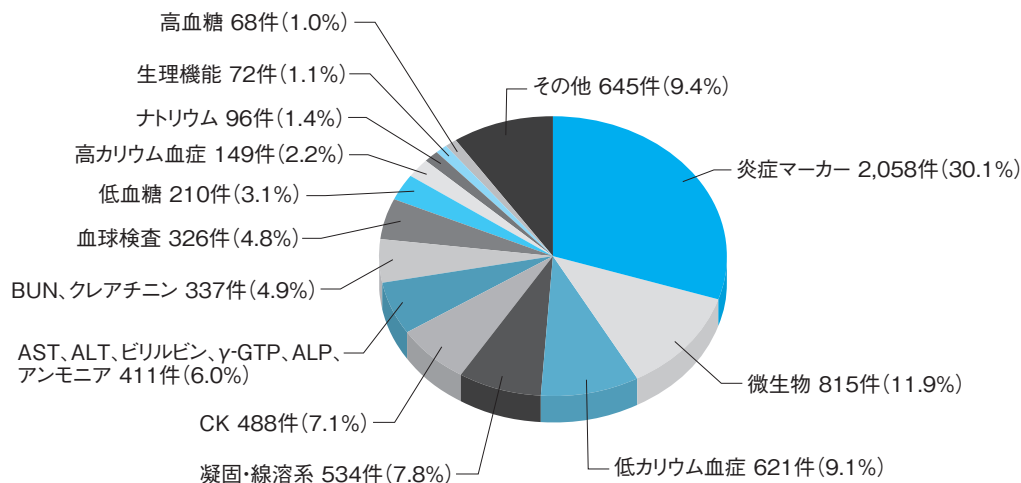
また、検体検査に基づいたパニック値や重大な結果等は直ちに臨床側に報告され、迅速で適切な対応に協力している。

(副部長 出井 里佳)

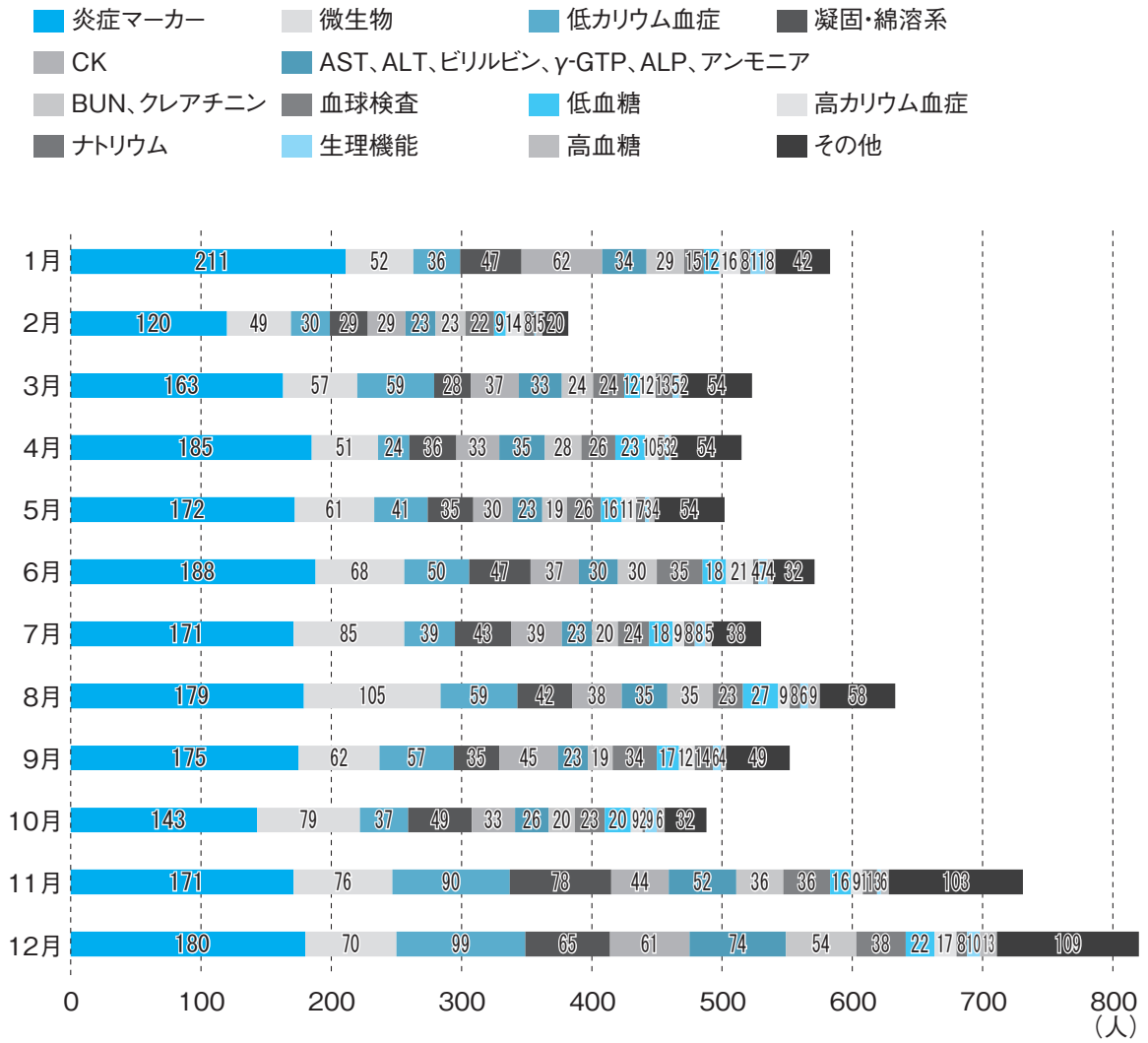
2. 活動報告

(1) パニック値頻度

計：6,830件



(2) 月別パニック値報告



論文・著書 (医局)

<臨床検査科>

No.	題 名	区分	氏名	雑 誌 名	著者 区分
1	Autopsied case with MERRF/MELAS overlap syndrome accompanied by stroke-like episodes localized to the precentral gyrus	共同著者	Rika Dei	Neuropathology. 2019; 39: 212-217.	